

○今すぐ始めよう！「本当の信頼関係」

皆さんは、『嫌われたくない症候群』という言葉聞いたことがありますか？何をするにも空気を読み、言葉を選び、時には自分の意見さえも変えて相手に同調する。その理由は“嫌われたくないから”。

好んで人に嫌われない人は誰もいないはず。しかし、この“嫌われたくない”が邪魔することがあります。本人には気づかないプレーの悪癖や行動を客観的に気づいて、周りから指摘してあげた方が良くにも拘わらず、「こんなこと言って、嫌われたくない」「相手が傷つくかも知れない」という言い訳を盾に、何も行動を起こそうとしません。

本当の信頼関係とは、相手の成長を願って関わることです。相手に嫌われたくない、相手が傷つくかも知れないから言わないのではなく、良いことは良いと認め、悪いことは悪いと伝える。本当に相手の成長を願って関わるのが大切です。拒否への恐怖は、誰にでもあるものです。それでも、信頼している仲間や選手だからこそ、伝えるべきことを伝えてみませんか？

『信念』という漢字は、“今、心に思っていることを人に言う”と書きます。相手のことを思う自分の信念に自信を持って、関わり方を工夫してみてください。

大人になってから、「あの時、言ってくればなあ。」と言われるより、「あの時、言ってくれたから…」と言われるような関係を築いていきましょう！

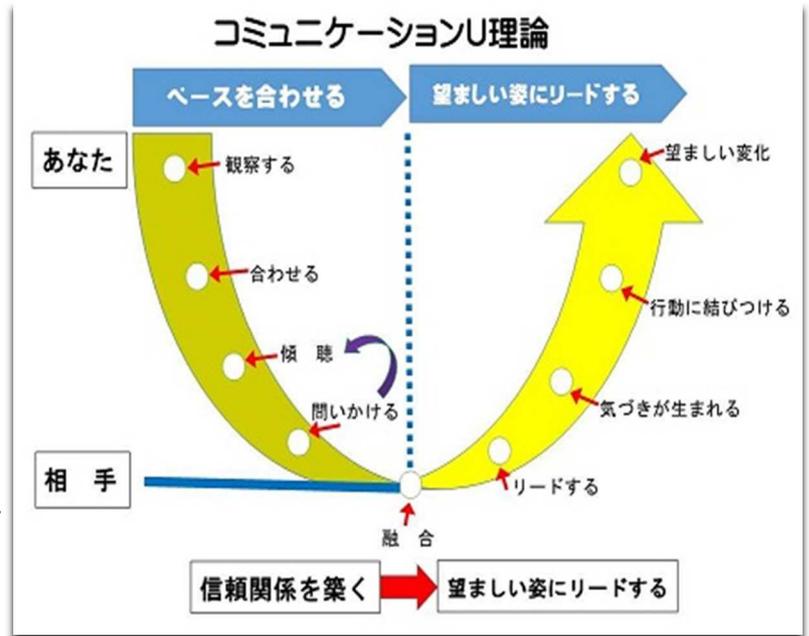
○登下校時の防寒対策

先日、ある生徒が上だけジャージ姿で授業を受けていました。どうしてなのか尋ねると、「家を出る時にジャンパーを着たら、学ランを忘れてしまいました。」と応えられました。その時、思わず“えっ？”と首を捻ってしまいました。

防寒のために、ジャンパー等の上衣を着ることは大変結構なことです。ところが、その生徒の場合、「ジャンパーを着るのに、学ランの上からだときついので。」という言い訳をしていました。

おそらく、その生徒だけでなく、そう感じている生徒はいるはずです。でも、よく考えてください。制服は、本校生徒の象徴です。制服だけでは寒いので、その上に上衣を身に付けるのが本来の姿であるはずです。社会人になれば、ジャケットの上からコート類を身に付けるのが当たり前だということは理解してもらえらると思います。

この際、制服の上に身に付けられる物を購入してみるか、学ランの下に重ね着をするなど、工夫してみてはいかがでしょうか？各自で防寒対策をしっかりしましょう。



**“あなたのあらゆる言動をほめる人は信頼するに値しない。
間違いを指摘してくれる人こそ信頼できる。”**

by ソクラテス(哲学者)